

# 英語活動指導案

指導者 東大阪市立孔舎衛小学校

HRT 西岡 佳子

ALT Aimeelee Vinas

1. 日 時： 平成26年1月29日(水) 6時間目(13:55-14:40)

2. 活動場所： 東大阪市立孔舎衛小学校 6年3組 教室

3. 学年・組 東大阪市立孔舎衛小学校 第6学年3組(33名)

4. 児童の様子と授業づくりについて：

本学級の児童は明るく元気で、活発な子が多い。盛り上がりすぎることがあるが、色々な活動に熱心に真面目に取り組むことができる。

昨年度より外国語活動に取り組んでいるが、6年生になり、恥ずかしさもあるのか、どの教科でも積極的に発言できない児童がいる。英語村などでALTの先生との会話を恥ずかしがったり、英語の表現に自信がなく、不安になり、何も言えなくなってしまう児童もいる。しかし、この取り組みも2年目となり、ずいぶん慣れ、楽しめるようになってきている。間違いを恐れず自分の言葉で表現し、分からなかったら日本語でも伝えようとする積極的な態度を育てていきたい。

また、インタビューなどのコミュニケーション活動が始まると、仲の良い児童同士だけのコミュニケーションになりがちなので、いつでもどこでも誰とでも関わられるように工夫し、コミュニケーション能力を高めていきたいと考えている。

その反面、他の教科でなかなか手が挙がらない児童が外国語活動では手を挙げて発表する場面も見られる。外国語活動でコミュニケーションの楽しさを感じ、今後いろいろな場面で積極的に誰とでも関われ、自己表現ができるようになればと願っている。

本単元の前に、社会科「日本と世界のつながり」に関わりをもたせ、パソコンを使って世界の国々について調べた。調べるにつれ、「この国に行ってみたい。」という声が子どもたちから出始め、何カ国も調べる子もいた。今後「日本とつながりの深い国」「世界の人々とともに生きる」の単元で学習を深めたいと考えている。また、総合的な学習の時間にもさらにいろいろな国について調べていきたい。

各教科の学習と外国語活動の時間とをつなげることで、さらに学習意欲や関心が高まればと考える。

5. 単元名： Let's go to Italy!

6. 単元の指導目標：

- ・行きたい国について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。
- ・自分の思いがはっきり伝わるように、おすすめの国について発表したり友だちの発表を積極的に聞いたりしようとする。
- ・英語活動を通して、積極的にコミュニケーションを取ろうとする態度を養う。
- ・ALT や友だちとのクイズやスピーチを通して、外国の食べ物や有名なスポットを知り、世界には、様々な

人々が様々な生活をしていること、日本との違いについて気付く。

[主な言語材料]

- country (America India France Japan China Australia Egypt Brazil Spain etc.)
- I want to go to ～. I want to see ～. I want to eat ～.
- Where do you want to go? Why?

7. 単元の指導計画(全4時間):

- 第1時:行ってみたい国の国名の発音を知り、I want to go to ....の表現に慣れ親しむ。
- 第2時:自分の行きたい国とその理由の言い方を知り、I want to see .... I want to eat ....の表現に慣れ親しむ。
- 第3時:Where do you want to go? Why? という表現を使って、友だちと行きたい国とその理由について尋ね合う。(本時)
- 第4時:おすすめの国を発表したり、クイズを出題したりする。

8. 本時の指導目標:

- 英語に親しみ、楽しんで活動することができる。
- 相手の行きたい国やその理由を聞いたり、自分の行きたい国を伝えたりする表現に慣れる。
- 外国の食べ物や有名スポットを知り、世界の人々の暮らし、日本との共通点や違いに気付く。

9. 単元の評価規準:

- I want to go to ....を使って行きたい国を英語で言おうとしている。  
(外国語表現への慣れ親しみ・**わかる**)
- Where do you want to go? Why? の表現を使って相手の好みを尋ねたり、I want to see .... I want to eat ....の表現で自分の思いを伝えたりしようとしている。  
(外国語表現への慣れ親しみ・**伝える**)
- 外国の食べ物や有名なスポットについて知り、異文化に興味・関心を持って取り組もうとしている。  
(言語や文化に関する気付き・**気**)
- 英語を使って会話を楽しみ、コミュニケーションを図ろうとしている。  
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度・**こ**)

10. 本時の展開

		ALT	HRT	評価基準 等
はじめの挨拶	1.あいさつをする。	Good afternoon. How are you?	Let's start today's English lesson. Hello. How are you? ○○, how are you?とALTとHRTで児童に半分ずつ聞く。	
ウォーミングアップ (10分)	歌 “Month song” “Week song” “ABC song”	Let's sing a song.  What's the date today?  How's the weather today?	大きな声で歌えるように声かけをする。  What day of the week is it today?	
復習1	2.既習の問答をリズムに合わせて繰り返し、英語の発音に慣れる。  単語練習	発音のおかしいところがあれば指導する。	Let's play the Q and A time!  Aimeelee 先生に注目させ、大きな声で発音させる。	絵カード
復習2		I want to go to .... I want to see .... I want to eat ....	前時の学習を思い出させる。	
新教材 (5分)	3.行きたい国を尋ねる表現やその答え方を知る。  Where do you want to go? I want to go to .... Why? Because I want to see .... I want to eat .... HRTとALTのデモンストレーションを聞く。 教師と児童で問答する。 ペアで問答する。	HRTとALTがデモンストレーションをする。	HRTとALTがデモンストレーションをする。	<b>わかる</b>

展開 (10分)	4.インタビューゲーム 3で学習した表現を使って友だちに行きたい国とその理由を尋ねる。 Where do you want to go? I want to go to ... Why? I want to see ... I want to eat ... 聞いた答えをワークシートに書く。(聞いたことは日本語で書いてもよい。)	Let's play the interview game. HRTとALTがデモンストラーションをする。	HRTとALTがデモンストラーションをする。  ALTの説明を理解できているか確認する。  机間指導をし、言い方がわからない児童にアドバイスをする。 一緒に活動に参加し、学習した表現を使えているかを確認する。	伝える
展開 (10分)	5. お勧めの国の発表をする。 I want to go to ... Because I want to see ... I want to eat ... Let's go to Italy!	モデルを示し、発表意欲を出させる。	モデルを示し、発表意欲を出させる。	コミュニケーション
クイズ (10分)	6.ALTの国当てクイズを考える。	クイズを出す。	わかりにくいところを支援する。	気付き 絵カード・写真 プロジェクター
挨拶	あいさつをする。	Good-bye. See you.	That's all for today. Good-bye.	

〈ご高評価欄〉